



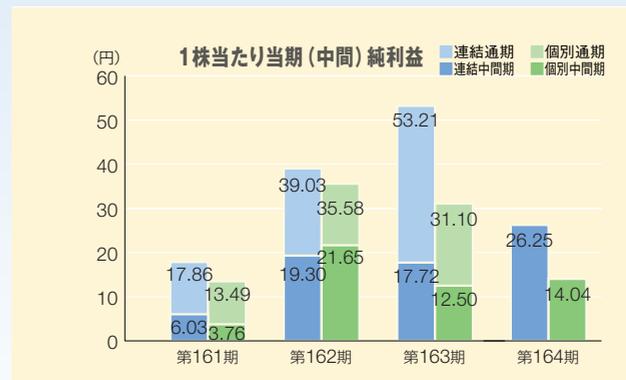
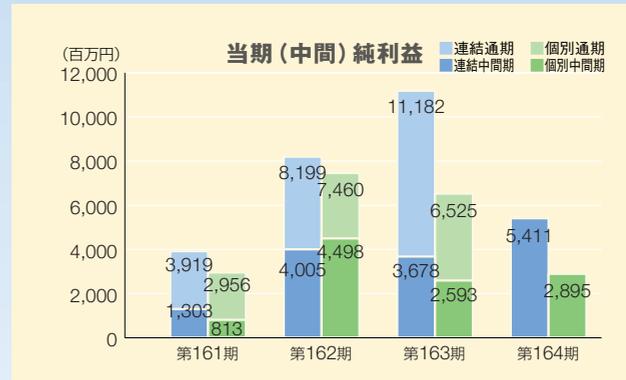
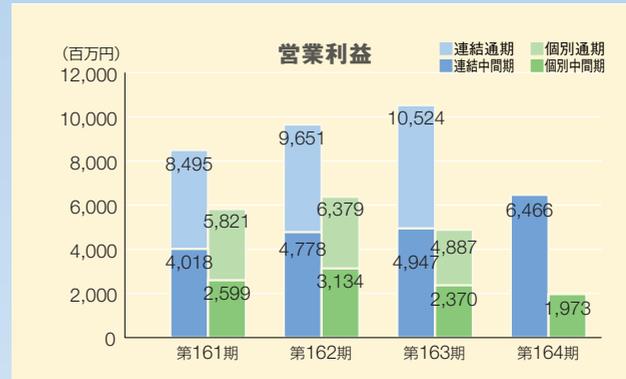
〒103-8650 東京都中央区日本橋人形町2-31-11  
TEL:03-5695-8833(代) FAX:03-5695-8970  
<http://www.nisshinbo.co.jp/>



この株主通信は、再生紙および大豆インクを使用しています。

# FINANCIAL HIGHLIGHTS

## 財務ハイライト



## CONTENTS

財務ハイライト	1	連結財務諸表の概要	9
株主の皆様へ	2	個別財務諸表の概要	11
事業別営業概況	3	会社概要	12
トピックス	7	株式情報	13

## 株主の皆様へ



代表取締役社長  
岩下 俊士

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。日頃より格別のご高配を賜わり、厚く御礼申し上げます。

さて、当社グループの第164期上半期(2006年4月1日から同年9月30日まで)の事業概況につきまして、ご報告申し上げます。

当上半期における日本経済は、企業収益が堅調に推移し、設備投資も増加傾向にあり、景気は回復基調にありました。また、厳しかった雇用情勢についても、完全失業者数が減少傾向になるなど、改善に広がりが見られるようになってきました。

このような状況下、当上半期は、当社グループの「経営3か年計画2008」の最初の期にあたり、最終期である2008年度の計画目標の年間売上高3,600億円、営業利益250億円の達成に向け、堅調なスタートとなりました。

当上半期の当社グループの業績は、国内事業が、ブレーキ製品事業を除き、総じて減収傾向となりましたが、前下半期から新たに連結対象となった新日本無線(株)や、海外子会

社の売上増等により、前年同期比で増収・増益となりました。

その結果、当社グループの連結売上高は、155,710百万円で前年同期比34,205百万円と28.2%の増収、連結営業利益も6,466百万円、前年同期比1,519百万円、30.7%の増益となり、連結中間純利益も5,411百万円と前年同期比1,732百万円、47.1%の増益となりました。各事業別の状況は、次頁からの事業別営業概況をご覧いただきたいと存じます。

配当金につきましては、中間配当金は、昨年と同額の1株につき5円と決定させていただきました。期末配当金については、来年2月に創立100周年となりますので、普通配当5円に記念配当5円を加えて10円とし、1株当たり年間15円とすることに配当予想を上方修正いたしました。

また、株主様への利益還元策の一つとして、8月および10月に、合計585万株(発行済株式総数の2.8%)の自己株式を取得し、11月には自己株式650万株の消却を行いました。

なお、11月に投資有価証券の一部を売却したことにより得た資金につきましては、新規事業拡大のための設備投資等に活用させていただきます。

当社グループは、これまで事業を通じて社会に貢献するというCSR経営を行ってまいりましたが、変化に対してスピードを持って果敢に挑戦し、21世紀においても「存在感のある」企業グループであることを目指します。そして、百年の区切りとなる当期を、次の大いなる飛躍のためのスタートラインに立つ年と位置づけ、さらに努力を重ねてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き一層のご支援・ご指導を賜りますよう、お願い申し上げます。

2006年12月

## 日清紡は、21世紀においても存在感のある企業グループを目指します。

当社グループは、世界の人々の快適な生活文化の向上に幅広く貢献するため、皆様の身近な身の回りの生活必需品から最先端のハイテク素材・機器まで幅広く開発、提供しています。  
当社グループの事業別営業概況についてご報告いたします。

### 繊維 (綿糸、綿織編物、化繊糸、化繊織編物(綿混紡糸・布を含む)、綿不織布、これらの二次製品およびスパンデックス製品の製造ならびに販売)

繊維事業は、価格競争の激しい汎用品は海外子会社へ生産移管するとともに、国内は、工場の再編を実施し、高付加価値・差別化品への特化や二次製品事業の拡大に取り組んでまいりました。

国内では、「ノンケア」などのシャツ地が、クールビズ効果による安定した国内需要に支えられたこと、米国向けの輸出が好調であったことから増収となり、ユニフォームも法人需要が堅調に推移し、複合素材など開発商品の拡販が寄与したことで増収となりました。また「日清紡ゼオライトマスク」など化粧・衛生材料向けに新商品開発を進めた不織布も売上を伸ばしました。しかし、一方でスパンデックス事業の不採算分野からの一部撤退などによる収益の落ち込みが大きかったため、全体では減収・減益となりました。

海外では、ニカワテキスタイル(インドネシア)、日清紡績(上海)有限公司が、欧州向けシャツ地や日本向け商品などが好調であったことから増収・増益となりましたが、ブラジル日清紡、ギステックス日清紡(インドネシア)が、販売価格の下落やエネルギーコストの高騰などの影響を受け減益となったため、全体では増収ながらも減益となりました。

その結果、繊維事業全体では、前年同期比で減収・減益となりました。

売上高40,562百万円  
構成比26.0%



TEXTILES

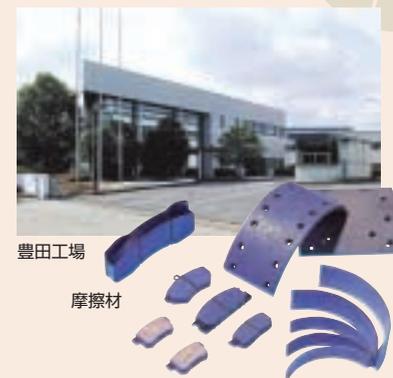
### ブレーキ製品 (摩擦材、ブレーキアセンブリ、ABS等、ブレーキ関係製品の製造および販売)

売上高30,816百万円  
構成比19.8%

ブレーキ製品は、グローバル市場での競争激化に対応するため、世界に通用する商品の開発、海外拠点と連携した受注活動を推進してまいりました。米国ビッグスリーの不振はあったものの、北米を中心とした輸出増に伴う国内自動車生産増や日系・韓国系カーメーカーの海外現地生産増により、国内・海外子会社ともに増収となりました。利益面では、国内は、原材料値上げの影響や名古屋工場から豊田工場への移設にともなう経費増などにより減益となりましたが、海外子会社は、新規受注品の寄与や米国子会社の収益改善などにより増益となったため、全体では増益となりました。

ABS製品は、合併会社であるコンティネンタル・テーベス(株)に事業移管中のため、減収・減益となりました。

その結果、ブレーキ製品事業全体では、前年同期比で増収・増益となりました。



豊田工場

摩擦材

AUTOMOBILE BRAKES

### 紙製品 (家庭紙、洋紙、成型加工製品、プリンター・ラベル関連製品等の製造および販売)

売上高14,366百万円  
構成比9.2%

家庭紙は、「コットンフィール」などの差別化商品の拡販を推進したこと、販売価格変更前の一時的な需要増加の影響などにより販売量が増加し、増収となりましたが、利益面では市場価格の低迷や原燃料費などのコストアップの影響から、減益となりました。

洋紙は、ファインペーパーの高級印刷用紙が好調に推移するとともに、プラスチックカード製品、合成紙の電飾用紙、企画成型加工品の電報台紙などが業績に寄与しましたが、原燃料費の増加などの要因により利益を圧迫したため、増収ながらも減益となりました。

その結果、紙製品事業全体では、前年同期比で増収ながらも減益となりました。



家庭紙 (「コットンフィール」などの差別化商品)

電報台紙

ファインペーパー (装丁用紙・高級印刷用紙)

PAPERS

## 化成品 (ウレタン、エラストマー、カーボン・シリコン製品、プラスチック成形品等の製造および販売)

売上高18,387百万円  
構成比11.8%

ウレタン製品は、軟質ウレタンからの撤退や生産拠点の集約のため名古屋工場から千葉工場へ設備を移設するなど、事業再構築を進めました。

エラストマー製品は、マスク用テープの販売が拡大したこと、カーボン製品は、開発商品やシリコン関連製品が販売を伸ばしたことにより、増収・増益となりました。

また、販売子会社である岩尾(株)は、アラミド繊維や樹脂板の販売が増加したことにより、増収・増益となりました。

プラスチック製品は、価格競争の激化や原料コストの増加などから、増収ながらも減益となりました。

その結果、化成品事業全体では、前年同期比で微増収ながらも減益となりました。



ウレタン  
エラストマー  
「モビロン」

N's VIP  
(エヌズビップ)

CHEMICAL PRODUCTS

## エレクトロニクス (半導体、電子部品、電子機器等の製造および販売)

売上高38,665百万円  
構成比24.8%

エレクトロニクス事業は、前年度下半期から当社グループ入りした新日本無線(株)、およびその子会社8社の売上・利益が加わったことで、前年同期比で大幅な増収・増益となりました。

新日本無線(株)とその子会社の半導体製品は、従来型AV機器向けICや液晶モジュール向けIC等の販売は低迷したものの、薄型TV、デジタルスチルカメラ、ゲーム機および携帯電話機向けIC等の販売が堅調に推移し、売上は微増となりました。また、マイクロ波応用製品は、衛星通信用コンポーネント製品が中南米を中心とするデータ通信用インフラ市場の需要拡大などにより、大幅な増収となりました。

上田日本無線(株)は、医用電子装置や電子応用機器は堅調だったものの、無線通信装置が落ち込み、減収となりましたが、コスト削減により利益は改善いたしました。



半導体製品

新日本無線(株)  
川越製作所  
(埼玉県  
ふじみ野市)

超音波診断装置  
「ProSound α10」

ELECTRONICS

## 不動産 (ビル、ショッピングセンターの賃貸等)

売上高2,416百万円  
構成比1.6%

川越工場での配送事業収益の減少や、旧東京工場再開発に伴う一部資産の償却開始などによるコスト増がありました。藤枝工場のグラウンド跡地の賃貸、豊田工場の一部建物賃貸、名古屋ショッピングセンターの建物賃貸面積の増加、旧能登川工場跡地の一部賃貸などが期を通して収益に寄与したことにより、増収・増益となりました。

また、日清紡都市開発(株)も、関西日清紡都市開発(株)との合併効果とインドアテニス事業が好調だったことにより、増収・増益となりました。

その結果、不動産事業全体では、前年同期比で増収・増益となりました。



名古屋ショッピングセンター  
(愛知県名古屋市)



Neo インドアテニス  
(東京都足立区)

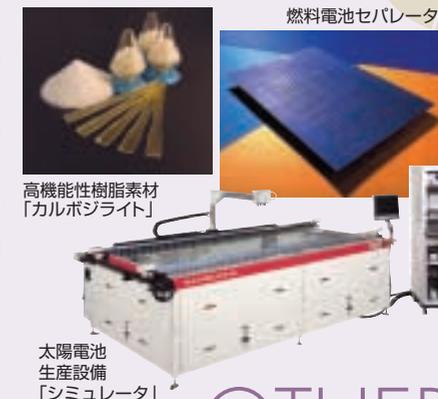
REAL ESTATE

## その他 (メカトロニクス製品、燃料電池部品等の製造および販売等)

売上高10,496百万円  
構成比6.8%

メカトロニクス製品は、自動車産業向け設備投資の一服感や、太陽電池モジュール用原材料の品薄感による一時的な設備投資の延期などにより、前年同期比で減収・減益となりました。

新規事業では、燃料電池セパレータは、家庭用を中心に主要燃料電池メーカーへ供給し、着実に規模を拡大しています。電気二重層キャパシタは、搬送装置メーカー向けに高電圧モジュールを供給していますが、当社技術の独創性が認められ、NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)の国家プロジェクトに採択されました。来期には新工場建設を計画するなど、大いに期待できる状況です。高機能性樹脂素材は、樹脂改質剤「カルボジライト」の優れた安全・環境特性などが高く評価され、化学品市況が低迷している中でも販売拡大を続けています。



燃料電池セパレータ

高機能性樹脂素材  
「カルボジライト」

太陽電池  
生産設備  
「シミュレータ」

OTHER PRODUCTS

## マイクロサイト「NANODA.TV」開設

当社は、インターネットのマイクロサイト「NANODA.TV」(ナノダ・ドット・ティーヴィー)を今年8月に開設しました。このサイトでは、天才バカボンの「ハジメちゃん」がキャスターとなり、岩下社長へのインタビューをはじめ当社のいろいろな製品や新規事業を、ニュース番組の形式でわかりやすく紹介しています。

「社長インタビュー『変化への挑戦、ハジメてる。』」では、ハジメちゃんとの会談形式で、岩下社長の経営に対する考え方を紹介しています。「ひらめき社員インタビュー」では、今後期待される新規事業の分野で活躍している社員に、ハジメちゃん

が突撃レポートします。また、「ひらめきニュース」では、ひらめきに富んだ当社の製品たちをバカボンファミリーがわかりやすく伝えてくれています。

NANODA.TVをご覧いただければ、今の日清紡をきっと楽しく知っていただけると思います。



NANODA.TVのURL:<http://www.nanoda.tv/>

2006.8

## 通信販売カタログ「SOLITO」と「糸物語」を創刊

当社は、今年9月、新感覚の女性向けカジュアルウエア通信販売カタログ「SOLITO (ソリト)」を創刊しました。通信販売事業としては、株主優待でおなじみの「コンフォートプロポーザル」があり、ご愛顧いただいておりますが、「SOLITO」では、大人の女性のために、よりアクティブなカジュアルスタイルを提案してまいります。

「SOLITO」とは、スペイン語で太陽を意味する「SOL」と日本語の糸「ITO」を掛け合わせた造語です。人生を積み重ねていく女性たちに、最上の瞬間を演出することをコンセプトとして、「旅」をテーマに、

訪れる街やそのシーンにマッチした上質素材を使用したデニムやニットセーター、ブラウスなどを年4回お届けいたします。

また、従来の「コンフォートプロポーザル」もラインナップを拡充、カタログの装丁・内容も一新し、パジャマ・肌着・

寝具などは「糸物語」として別冊化してよりお選びやすくなりました。



糸物語

SOLITO

2006.9

2006.9

## 「GAIACOT」使用のゼオライトマスクを本格販売開始

高い抗菌性と抜群の消臭力など優れた機能性を持つシート状ゼオライト「GAIACOT(ガイアコト)」。医療をはじめ農業畜産・産業用フィルター・介護用品など様々な分野で、その商品化が進んでいます。

当社では、GAIACOTを使った「日清紡ゼオライトマスク」の販売を、今年9月から調剤薬局・ドラッグストア等を通じて本格的に開始しました。抜群の抗菌・消臭機能だけではなく、▼乾燥を防ぐ上質コットン100%の衛生不織布(日清紡オikos)の保湿性 ▼適度な通気性で息苦しさのない快適な着用感 ▼花粉・細菌・ウイルスなどの微粒子をカットするのに必要十分な

捕集率など、トータルバランスの良さを特長とした高品質マスクとして、販売店が増えています。なお、当社オンラインショッピングサイト「COMFORT-Web(コンフォートウェブ)」でもお求めいただけます。



COMFORT-WebのURL : <http://cp.nissinbo.co.jp/>



日清紡ゼオライトマスク

## 高品質ティッシュ「コットンフィール ファイン」新発売

今年10月より、当社のティッシュ「コットンフィール」に、新シリーズとしてプレミアム品質の「コットンフィール ファイン」を追加しました。

従来の「コットンフィール」もやわらかな肌触りでご好評をいただいておりますが、「コットンフィール ファイン」の肌触りはそれ以上。手にしただけでコットンの「ファイン=素晴らしさ」を実感いただけると思います。

その秘密は、1枚の紙を薄くしなやかに抄き上げ、従来の2枚から3枚重ねにしたことで、ボリューム感を出し、ピュアコット

ンそのものようなやわらかでなめらかな肌触りを実現したことにあります。

女性やお子様のデリケートなお肌や、敏感肌の方にもぜひお奨めしたい逸品です。



コットンフィール ファイン

2006.10

# 連結財務諸表の概要

## 中間連結貸借対照表

単位:百万円(未満切捨)

科目	当中間期 2006/9/30現在	科目	当中間期 2006/9/30現在
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>169,547</b>	<b>流動負債</b>	<b>109,166</b>
現金及び預金	29,206	支払手形及び買掛金	36,322
受取手形及び売掛金	79,680	短期借入金	47,510
有価証券	1,726	一年内返済の長期借入金	4,874
棚卸資産	52,103	未払法人税等	2,106
繰延税金資産	2,668	関係会社債務保証損失引当金	730
その他	5,004	返品調整引当金	292
貸倒引当金	△841	その他	17,329
<b>固定資産</b>	<b>309,167</b>	<b>固定負債</b>	<b>89,572</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>119,994</b>	長期借入金	6,329
建物及び構築物	48,240	繰延税金負債	43,944
機械装置及び運搬具	38,870	退職給付引当金	28,059
土地	25,500	役員退職引当金	387
その他	7,382	長期預り金	9,189
<b>無形固定資産</b>	<b>5,549</b>	その他	1,662
<b>投資その他の資産</b>	<b>183,622</b>	<b>負債合計</b>	<b>198,739</b>
投資有価証券	175,546	<b>純資産の部</b>	
前払年金費用	3,083	<b>株主資本</b>	<b>190,968</b>
繰延税金資産	1,778	資本金	27,587
その他	4,412	資本剰余金	20,449
貸倒引当金	△1,199	利益剰余金	148,355
<b>資産合計</b>	<b>478,714</b>	自己株式	△5,424
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>68,585</b>
		その他有価証券評価差額金	68,015
		繰延ヘッジ損益	50
		為替換算調整勘定	519
		<b>新株予約権</b>	<b>3</b>
		<b>少数株主持分</b>	<b>20,417</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>279,975</b>
		<b>負債及び純資産合計</b>	<b>478,714</b>

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額  
2. 1株当たりの純資産額

292,154百万円  
1,275円57銭

## 中間連結損益計算書

単位:百万円(未満切捨)

科目	当中間期 2006/4/1~2006/9/30
<b>売上高</b>	<b>155,710</b>
売上原価	127,617
売上総利益	28,093
販売費及び一般管理費	21,626
<b>営業利益</b>	<b>6,466</b>
<b>営業外収益</b>	<b>3,099</b>
受取利息及び配当金	1,557
持分法による投資利益	1,219
雑収入	321
<b>営業外費用</b>	<b>1,116</b>
支払利息	603
雑損失	513
<b>経常利益</b>	<b>8,449</b>
<b>特別利益</b>	<b>3,193</b>
固定資産売却益	1,626
投資有価証券売却益	1,505
貸倒引当金戻入額	61
<b>特別損失</b>	<b>2,174</b>
固定資産売却廃棄損	406
特別退職金	1,375
関係会社債務保証損失引当金繰入額	92
棚卸資産整理損	1
事業整理損	299
<b>税金等調整前中間純利益</b>	<b>9,467</b>
法人税、住民税及び事業税	2,042
法人税等調整額	802
少数株主利益	1,211
<b>中間純利益</b>	<b>5,411</b>

(注) 1株当たりの中間純利益

26円25銭

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

単位:百万円(未満切捨)

科目	当中間期 2006/4/1~2006/9/30
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>10,617</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△7,567</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△4,900</b>
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>472</b>
<b>現金及び現金同等物の減少額</b>	<b>△1,378</b>
<b>現金及び現金同等物期首残高</b>	<b>28,702</b>
<b>現金及び現金同等物中間期末残高</b>	<b>27,324</b>

## 中間連結株主資本等変動計算書

2006/4/1~2006/9/30

単位:百万円(未満切捨)

科目	株主資本					評価・換算差額等				新株予約権	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計			
<b>2006年3月31日残高</b>	<b>27,587</b>	<b>20,449</b>	<b>144,086</b>	<b>△454</b>	<b>191,669</b>	<b>74,994</b>	—	<b>△229</b>	<b>74,764</b>	—	<b>21,144</b>	<b>287,578</b>
<b>当中間期変動額</b>												
利益処分による剰余金の配当			△1,037		△1,037							△1,037
利益処分による役員賞与			△120		△120							△120
中間純利益			5,411		5,411							5,411
自己株式の取得				△4,971	△4,971							△4,971
自己株式の処分		0		1	1							1
合併による増加			27		27							27
従業員奨励及び福利基金			△12		△12							△12
株主資本以外の項目の 当中間期変動額(純額)						△6,979	50	748	△6,179	3	△726	△6,902
<b>当中間期変動額合計</b>		0	4,269	△4,970	△700	△6,979	50	748	△6,179	3	△726	△7,602
<b>2006年9月30日残高</b>	<b>27,587</b>	<b>20,449</b>	<b>148,355</b>	<b>△5,424</b>	<b>190,968</b>	<b>68,015</b>	<b>50</b>	<b>519</b>	<b>68,585</b>	<b>3</b>	<b>20,417</b>	<b>279,975</b>

## 個別財務諸表の概要

### 中間貸借対照表

単位:百万円(未満切捨)

科目	当中間期 2006/9/30現在	科目	当中間期 2006/9/30現在
<b>資産の部</b>		<b>負債の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>68,508</b>	<b>流動負債</b>	<b>43,201</b>
現金・預金	4,890	<b>固定負債</b>	<b>60,787</b>
受取手形	3,362	<b>負債合計</b>	<b>103,989</b>
売掛金	32,024	<b>純資産の部</b>	
その他	28,231	<b>株主資本</b>	<b>166,593</b>
<b>固定資産</b>	<b>267,835</b>	資本金	27,587
有形固定資産	59,848	資本剰余金	20,403
無形固定資産	910	利益剰余金	124,026
<b>投資その他の資産</b>	<b>207,076</b>	自己株式	△5,424
投資有価証券	151,739	<b>評価・換算差額等</b>	<b>65,757</b>
関係会社株式	47,836	<b>新株予約権</b>	<b>3</b>
その他	7,500	<b>純資産合計</b>	<b>232,354</b>
<b>資産合計</b>	<b>336,344</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>336,344</b>

(注) 1. 有形固定資産の減価償却累計額  
2. 1株当たりの純資産額

160,357百万円  
1,141円88銭

### 中間損益計算書

単位:百万円(未満切捨)

科目	当中間期 2006/4/1~2006/9/30
<b>売上高</b>	<b>66,972</b>
売上原価	57,482
売上総利益	9,490
販売費及び一般管理費	7,516
<b>営業利益</b>	<b>1,973</b>
営業外収益	2,189
営業外費用	298
<b>経常利益</b>	<b>3,865</b>
特別利益	2,232
特別損失	1,950
<b>税引前中間純利益</b>	<b>4,147</b>
法人税、住民税及び事業税	129
法人税等調整額	1,123
<b>中間純利益</b>	<b>2,895</b>

(注)1株当たりの中間純利益

14円04銭

### 中間株主資本等変動計算書 2006/4/1~2006/9/30

単位:百万円(未満切捨)

科目	株主資本					評価・換算差額等	新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計			
<b>2006年3月31日残高</b>	<b>27,587</b>	<b>20,403</b>	<b>122,238</b>	<b>△454</b>	<b>169,775</b>	<b>72,790</b>	—	<b>242,565</b>
<b>当中間期変動額</b>								
剰余金の配当(注)			△1,037		△1,037			△1,037
役員賞与(注)			△70		△70			△70
中間純利益			2,895		2,895			2,895
自己株式の取得				△4,971	△4,971			△4,971
自己株式の処分		0		1	1			1
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)						△7,032	3	△7,028
当中間期変動額合計		0	1,788	△4,970	△3,181	△7,032	3	△10,210
<b>2006年9月30日残高</b>	<b>27,587</b>	<b>20,403</b>	<b>124,026</b>	<b>△5,424</b>	<b>166,593</b>	<b>65,757</b>	<b>3</b>	<b>232,354</b>

(注) 2006年6月の定時株主総会における利益処分項目になります。

## 会社概要 (2006年9月30日現在)

### ●会社概要

会社名 日清紡績株式会社  
 英文社名 NISSHINBO INDUSTRIES,INC.  
 設立 1907年(明治40年)2月5日  
 資本金 27,587,976,204円  
 従業員数 2,942人  
 事業所  
 本社 〒103-8650 東京都中央区日本橋人形町2-31-11  
 大阪支社 〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町2-4-2  
 名古屋支店 〒460-0008 名古屋市中区栄5-2-38三ツ桃ビル3F  
 工場 島田、藤枝、浜北精機、富士(静岡県)  
 名古屋、針崎、美合、美合工機、豊田(愛知県)  
 富山(富山県)、川越(埼玉県)、徳島(徳島県)  
 館林(群馬県)、千葉(千葉県)  
 研究所 研究開発センター(千葉県)

### ●役員

取締役会長 指田 禎一  
 取締役社長\*1 岩下 俊士  
 取締役副社長\*1 戸田 邦宏  
 取締役 竹内 康夫  
 取締役 鶴澤 静  
 取締役 恩田 義人  
 取締役 榭 佳廣  
 取締役 五十部雅昭  
 取締役\*2 秋山 智史  
 取締役\*2 花輪 俊哉  
 取締役\*2 加藤 紘二  
 常勤監査役 林 彰一  
 監査役 田崎 研二  
 監査役\*3 宇都宮吉邦  
 監査役\*3 漆原 武彦

\*1は代表取締役 \*2は社外取締役  
 \*3は社外監査役

### ●執行役員

社長\* 岩下 俊士  
 副社長\* 戸田 邦宏  
 専務執行役員\* 竹内 康夫  
 常務執行役員\* 鶴澤 静  
 常務執行役員\* 恩田 義人  
 上席執行役員 品川 方司  
 上席執行役員 富沢誠一郎  
 上席執行役員\* 榭 佳廣  
 上席執行役員\* 五十部雅昭  
 上席執行役員 間中 和男  
 上席執行役員 井出 義男  
 執行役員 河田 正也  
 執行役員 石川 明彦  
 執行役員 伊藤 仁  
 執行役員 大賀 通宏

\*は取締役兼務

### ●グループの概要

グループの従業員数 12,855人(当社含む)  
 主なグループ会社

国内		
繊維関連	CHOYA(株)	東京都
	ニッシン・トーア(株)	東京都
	日新デニム(株)	徳島県
	日清紡ヤーンダイド(株)	愛知県
	日清紡モビックス(株)	和歌山県
	ニッシン・テックス(株)	大阪府
	(株)ナイガイシャツ	大阪府
ブレーキ関連	日清紡ブレーキ販売(株)	東京都
紙製品関連	日清紡ボスタルケミカル(株)	東京都
	東海製紙工業(株)	静岡県
化成品関連	日本高分子(株)	愛知県
	岩尾(株)	大阪府
エレクトロニクス関連	新日本無線(株)	東京都
	上田日本無線(株)	長野県
不動産関連	日清紡都市開発(株)	東京都
その他	日清紡機械販売(株)	東京都

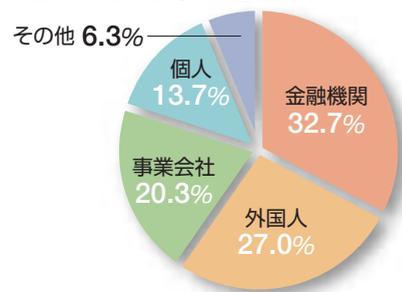
海外		
繊維関連	ブラジル日清紡	ブラジル
	ギステックス日清紡インドネシア	インドネシア
	ニカワテキスタイルインダストリー	インドネシア
	ナイガイシャツインドネシア	インドネシア
	日清紡績(上海)有限公司	中国
	上海蝶矢時装有限公司	中国
ブレーキ関連	日清紡オートモーティブ	アメリカ
	日清紡オートモーティブマニュファクチャリング	アメリカ
	日清紡ソンプーンオートモーティブ	タイ
	セロンオートモーティブ	韓国
化成品関連	タイ高分子	タイ
	浦東高分子	中国
その他	ヨーロッパ日清紡	オランダ

## 株式情報 (2006年9月30日現在)

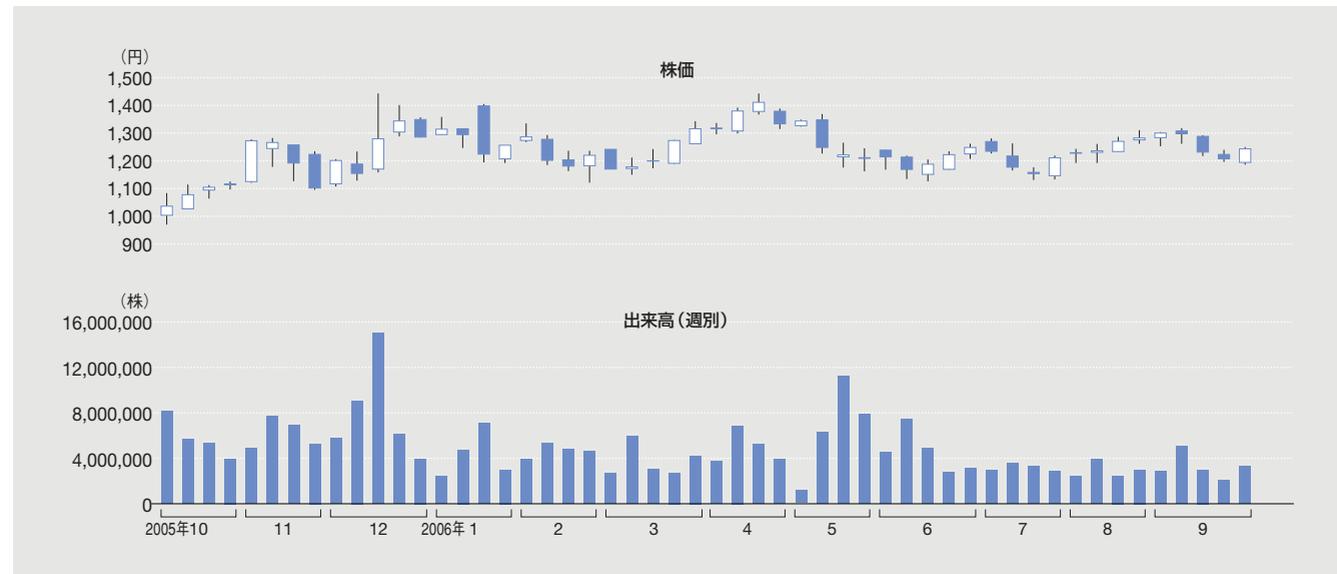
### ●株式状況

発行可能株式総数	371,755,000株
発行済株式総数	208,198,939株
株主数	12,661名

### ●所有者別株式分布状況



### ●株価・出来高推移



### ●大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
富国生命保険相互会社	12,000	5.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	11,554	5.5
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	10,924	5.2
エムエルアイイーエフジーノントリーディカストディーアカウント	7,571	3.6
帝人株式会社	6,028	2.9
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託帝人口)	4,700	2.3
双日株式会社	4,443	2.1
株式会社みずほコーポレート銀行	3,500	1.7
株式会社みずほ銀行	3,500	1.7
伊藤忠商事株式会社	3,394	1.6

(注) 当社は自己株式4,717千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

### 株主優待のご案内

毎年3月31日および9月30日現在の株主名簿(実質株主名簿を含む)に記載されている、1,000株以上ご所有の国内居住の個人株主様は、通信販売「コンフォートプロポーザル」カタログ掲載商品をすべて20%割引でお求めいただけます。

#### 1.ご優待開始時期

3月31日現在の株主様には5月中旬、9月30日現在の株主様には11月中旬とさせていただきます。

#### 2.カタログ発送時期

3月31日現在の株主様には5月下旬、9月30日現在の株主様には11月中旬にカタログを発送させていただきます。

なお、カタログの送付をご希望されない株主様は、お手数ですが、下記のお客様相談窓口までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

#### 日清紡コンフォートプロポーザル事業部 個人情報保護のお客様相談窓口

受付時間：月曜～金曜 9:00～17:00(祝祭日を除く)  
〒541-0057 大阪市中央区北久宝寺町2-4-2  
電話：☎0120-06-5714 FAX：☎0120-67-5668  
E-mail：comfort@nisshinbo.co.jp



### IR情報も充実しています!

当社ホームページでは、豊富なインフォメーションを掲載しております。今後も株主・投資家の皆様へ向けて当社の情報を迅速に提供してまいりますのでどうぞご利用ください。



<http://www.nisshinbo.co.jp/ir/>

### ●株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

定時株主総会基準日 3月31日

剰余金配当基準日 3月31日(期末配当) 9月30日(中間配当)

公告の方法 電子公告の方法により行います。  
公告掲載URL <http://www.nisshinbo.co.jp/>  
※事故その他やむを得ない事由によって電子公告によることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都千代田区丸の内1-4-5  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(同連絡先) 〒137-8081 東京都江東区東砂7-10-11  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話：☎0120-232-711

同取次所 三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店  
野村證券株式会社 全国本支店

事務手続き用紙の請求 配当金振込指定書用紙のほか、当社株式に関する事務手続き用紙(お届出の住所・印鑑・姓名などの変更届、単元未満株式買取請求書・買増請求書、名義書換請求書など)のご請求につきましては、上記株主名簿管理人にて、お電話ならびにインターネットにより、24時間承っておりますのでご利用ください。  
電話：☎0120-244-479(本店証券代行部)  
☎0120-684-479(大阪証券代行部)  
インターネットホームページ：  
<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>